

連盟、地区のガイドラインや指針を受けて、高槻第1団の考え方の概要をまとめました。
今後の状況に応じて必要な事項を追加する必要も出てくると思いますので、都度情報交換を行い団内での共通の認識と行動様式で活動しましょう。

活動の考え方

- ① 感染リスクはゼロにならないということを前提として、感染およびその拡大のリスクを可能な限り低減させながら活動を行う。
- ② 「3つの密」を避ける、基本的な感染対策を行う「新しい生活様式」に対応する。
- ③ 集会等で過去2週間以内に参加者が感染もしくはその同居家族が感染した場合は、隊→団へ報告し、団として保健所での調査に協力し情報を得た上で、対応と活動中止の判断を行う。
隊→団→地区→連盟への報告を行う。
- ④ 判断する際は学校での対応を参考とする。
- ⑤ 学校行事を優先し、無理な参加をしない。

保護者の理解と同意

- ① 感染防止対応と感染リスクはゼロでないを理解戴き、参加同意戴く。
(個別事情など不参加判断も容認する)
- ② 身近に感染者が出た場合の情報を連絡して戴く。
- ③ 感染防止への対応実施
 - ・マスクの持参(各自予備持参)
 - ・毎日の体温測定など日々健康管理

活動での留意

- ① こまめな手洗い(手洗い場所の確保)
- ② 消毒液、マスクの予備を持参
- ③ 交通機関での混雑回避、分散乗車
- ④ 対話距離2mの確保に努める。確保できない場合はマスク必須、時間短縮を心がける。
- ⑤ 食事の対応(食事前手洗いまたは消毒。対面食事を避ける。炊事では各自への小分けし徹底)
- ⑥ マスク熱中症への留意
 - ・ハイキング歩行など運動中は2m以上の距離を確保しマスクはつけないなど、状況に応じた指示
 - ・こまめな休憩と水分摂取